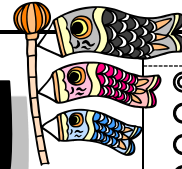




八小だより

武蔵村山市立第八小学校 令和2年5月11日

<http://www.city.musashimurayama.lg.jp/mmced8s/index.html>



教育目標

- ◎ 考える子
- 思いやりのある子
- やりとげる子
- 礼を重んずる子

行動目標

わけをそえて話すことができる子
教室で話しているのは一人

臨時休業中にできること

校長 牧 一彦

新緑がさわやかな季節を迎えました。校庭の芝生は例年以上に青々と生い茂り、子供たちが戻ってくるのを今か今かと待ち焦がれています。新学期がスタートして1カ月。せっかく新しい学年、新しい教室、新しい友達と一緒に始まった新学年も、わずかな時間しか共に過ごせていません。また長い休校が続く、外で遊ぶこともできず、子供たちも保護者の皆様も悶々とした日々を過ごしているのではないかと拝察いたします。

学校でも、緊急事態宣言に伴う市教育委員会の指導等により、児童の臨時登校あるいは分散登校も叶わず、さらには教員の勤務についても概ね80%減の出勤自粛要請を受け、必要最小限の人員に留めざるを得ず、子供たちへの学習支援が思うように進んでいないのが現状です。

そんな中でも、児童の家庭学習を少しでも充実させようと、各教員が課題を工夫し、本日(11日・月曜日)の配布を目指して準備を進めました。今回の課題配布では、それぞれの学年で週毎の学習予定を示し、毎日、確実に学習できるように工夫しました。しかし、特に低学年・中学年の児童においては、自分で課題や教科書の内容を理解しながら進めることはそんなにたやすいことではありません。ぜひ、御家庭での御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

一方で、一部の私立学校や国立大学附属小学校、都立高等学校、あるいは都内の先進的な区市町村の小中学校ではいわゆる「オンライン授業」が始まっているとの報道があります。そういった学校では各家庭で児童用のPCやタブレット端末等があり、全ての児童や生徒が自宅でオンライン授業を受けられる環境が整えられていると推測されます。本市でもつい先日、御家庭における通信環境に関するアンケート調査を実施しました。今後、そのような環境を整えることができれば、本市・本校でもオンライン授業を実施できるのではないかと考えています。そのために、教員の在宅勤務を活用し、各教員がオンライン授業を実施できるようにするための研修を実施したり、オンライン授業の動画やプレゼン資料を試作したりするなど、少しずつ準備を進めているところです。

これからも教職員一同叡智を集めて、学校の再開に向けて全力で努力してまいります。今後とも変わらぬ御理解と御協力をくださいますようお願い申し上げます。

臨時休業の延長に伴い以下の行事等について以下の変更等があります。御確認ください

●水泳指導の中止

→児童の健康診断が実施できていない状況ため、今年度の水泳指導(夏季休業中を含む)は、実施しません。

●日光・尾瀬移動教室(6年)の延期

→6月29日～7月1日に実施予定だった移動教室は、12月6日(日)～8日(火)に延期します。(今後の新型コロナウイルス感染症の収束状況によっては中止)

マスク御寄付の御礼

4月の上旬、本校の1・6年生の保護者の方から、手作りのマスク20数枚をいただきました。「先生方がお困りでしょうから…」と教職員用にいただきました。マスクが全く手に入らない時期でしたので、本当に助かりました。

ありがとうございました。

校長 牧 一彦



